

# ARTS for HOPE

宮城チーム活動報告書 2014年3月19日

## 仙台・東長町児童館「オリジナルエコバッグ作り」

材料は、ハッピードール用の布地やレースなどと、クレヨン、ポスカ。

柔軟な頭の子どもたちは、そのどちらかを選択するのではなく、使えそうなものは、一生懸命考えて、作品に活かそうとします。その結果、最初の数十分は、本当に集中して、静かな時間でした。

その後、いろいろな創意工夫が出現すると、試したり、まねをしたり。様々な情報も交換します。

季節も暖かくなり、全体的にととても明るく楽しげなバッグが出来ていたのは、とてもうれしい限り。

花や植物。ゆるキャラのようなクマさん。透ける布地使いや、レース、ビーズ、モールの使い方にも子どもならではの発想があふれていました。

ふたつのバッグを並べて、花のかたちをつなげて描く、割り印タイプ。バッグにポケットを縫い付けて、そこにビーズでつくった輪っかを17個もしまい込んで帰ったのは、たったひとりの男の子でした。

夢中になりすぎて、お迎えが来てもなかなか帰れない子。お迎えに来たおかあさんと一緒に最後を仕上げた子。考えて、それをつくる。すると、それが現れる。やっぱり、それって、楽しいよね。

